



株主通信

第64期 中間報告書 2025.1.1 ▶ 2025.6.30

株式会社 ルックホールディングス

証券コード：8029

TO OUR SHAREHOLDERS 株主の皆様へ

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。ここに、当社グループの第64期第2四半期(2025年1月1日から2025年6月30日まで)における事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

今後も、当社グループは「お客さま第一主義」の基本理念のもと、持続的な成長と安定的な収益を実現し、更なる企業価値向上を図ってまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

澁谷 治男

当第2四半期(中間期)実績

売上高

242億8千4百万円

前年同期比11.7%減

営業利益

8億1千9百万円

前年同期比15.7%減

経常利益

10億1千9百万円

前年同期比16.6%減

親会社株主に帰属
する中間純利益

5億3千8百万円

前年同期比24.0%減

第64期(2025年)通期予想

売上高

520億円

前年同期比5.0%減

営業利益

22億円

前年同期比13.1%減

経常利益

24億円

前年同期比16.7%減

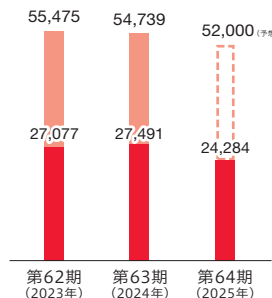
親会社株主に帰属
する当期純利益

17億円

前年同期比11.7%減

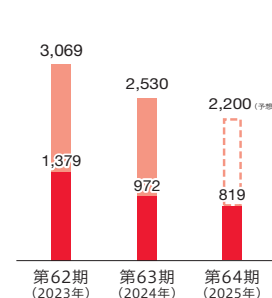
●売上高

(百万円) ■ 第2四半期(中間期) ■ 通期



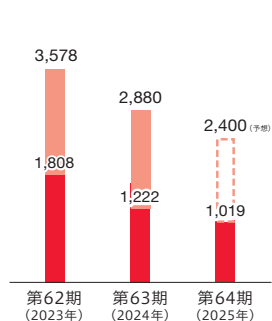
●営業利益

(百万円) ■ 第2四半期(中間期) ■ 通期



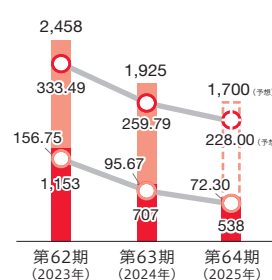
●経常利益

(百万円) ■ 第2四半期(中間期) ■ 通期



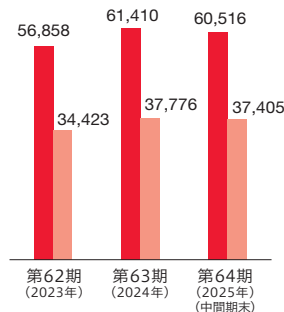
●親会社株主に帰属する中間(当期)純利益 / 1株当たり中間(当期)純利益

(百万円) 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益 ■ 第2四半期(中間期) ■ 通期
(円) 1株当たり中間(当期)純利益 ○ 第2四半期(中間期) ○ 通期



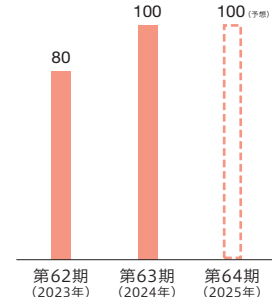
●総資産／純資産

(百万円) ■ 総資産 ■ 純資産



●1株当たり配当金

(円) ■ 期末



第64期第2四半期（中間期）の業績について

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策により緩やかな回復の動きは見られるものの、生活必需品を中心とした物価上昇が続き個人消費は伸び悩み、1-3月期のGDP成長率が4四半期ぶりにマイナス成長となるなど弱含みの推移となりました。また、地政学リスクの長期化に加え、米国の通商政策の影響等による景気の下振れリスクの高まりもあり、先行き不透明な状況が続いております。

当アパレル・ファッション業界におきましては、訪日外国人によるインバウンド消費の減速が見られることに加え、生活防衛意識の更なる高まりや不安定な天候要因から春夏物の衣料品販売が低調な推移となるなど、総じてマイナス基調で推移しました。

このような状況の中、当社グループは、2028年を最終年度とする中期経営計画の基本政策に掲げる「収益基盤の更なる拡大」、「資本政策の充実化」、「ESG戦略の強化」に取り組み、安定した事業基盤の構築として、主力ライフスタイルブランドの新規出店やブランド価値向上を目的としたイベントの実施、コラボレーション施策を進めました。

その結果、当社グループの当中間連結会計期間の売上高は242億8千4百万円（前年同期比11.7%減）、営業利益は8億1千9百万円（前年同期比15.7%減）、経常利益は10億1千9百万円（前年同期比16.6%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は5億3千8百万円（前年同期比24.0%減）となりました。

アパレル関連事業



「日本」につきましては、引き続き、主力ライフスタイルブランドにおいて出店政策を推し進めてまいりました。「イルビゾンテ」においては、ブランド創業55周年記念コレクションや、スモールレザーグッズの販売が好調に推移したことにより、売上高が拡大いたしました。「マリメッコ」においては、デニムコレクションやバッグカテゴリーにおける新商品の販売が好調に推移したほか、ECサイトにおいて予約販売を実施する等、販促施策に取り組んだ結果、売上が堅調に推移いたしました。一方、アパレルブランドでは、天候不順により春夏商品の販売が苦戦いたしました。また、専門店からの受注減により卸売販売が減少した結果、当中間連結会計期間の売上高は119億9千8百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益は8億5千5百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

「韓国」につきましては、国内の政情不安や米国の通商政策の影響等による輸出の減速等、長期的な低成長に対する懸念が根強く、継続的な物価上昇や高金利から内需の低迷が続きました。株式会社アイディールック、株式会社アイディージョイにおきましては、百貨店インショップにおいて、消費者心理の冷え込みや寒波等の影響もあり集客が落ち込み売上高が減少しました。加えて、為替レートの変動によるマイナス影響もあり、当中間連結会計期間の売上高は114億1千3百万円（前年同期比20.4%減）、営業利益は4億1千5百万円（前年同期比26.5%減）となりました。

「欧州」につきましては、主にイタリアの直営店が観光需要を背景に順調に推移したことに加え、自社ECサイトのシステム改修やウェブ広告等の販促施策に取り組んだ結果、好調に推移いたしました。一方、主力の卸売事業においては欧州域内の受注額が減少した結果、売上高が減少いたしました。その結果、当中間連結会計期間の売上高は16億5千7百万円(前年同期比3.3%減)、営業損失は1億5千4百万円(前年同期は1億4千3百万円の営業損失)となりました。

「その他海外」(米国、東南アジア)につきましては、米国において、「イルビゾンテ」の小売事業、卸売事業ともに堅調に推移しました。また、東南アジアにおける新たな販路として「Il Bisonte シンガポール高島屋」の期間限定店舗を出店いたしました。これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は2億1百万円(前年同期比12.5%増)、営業損失は3千8百万円(前年同期は6千1百万円の営業損失)となりました。

これらの結果、アパレル関連事業の当中間連結会計期間の売上高は252億7千万円(前年同期比11.0%減)、営業利益は10億7千7百万円(前年同期比13.0%減)となりました。

※セグメント別の業績の売上高および売上高構成比は、セグメント間の取引消去前の数値でございます。

生産及びOEM事業

売上高
構成比
3.6%

「生産及びOEM事業」につきましては、株式会社ルックモードにおいて、グループ内及び外部への売上高がともに減少しましたが、製造費用の低減に努めた結果、当中間連結会計期間の売上高は9億7千2百万円(前年同期比17.8%減)、営業利益は0百万円(前年同期は2百万円の営業損失)となりました。

物流事業

売上高
構成比
2.4%

「物流事業」につきましては、株式会社エル・ロジスティクスにおいて、グループ内及び外部への売上高が増加した結果、当中間連結会計期間の売上高は6億3千4百万円(前年同期比12.4%増)、営業利益は3千2百万円(前年同期比199.9%増)となりました。

通期の見通しについて

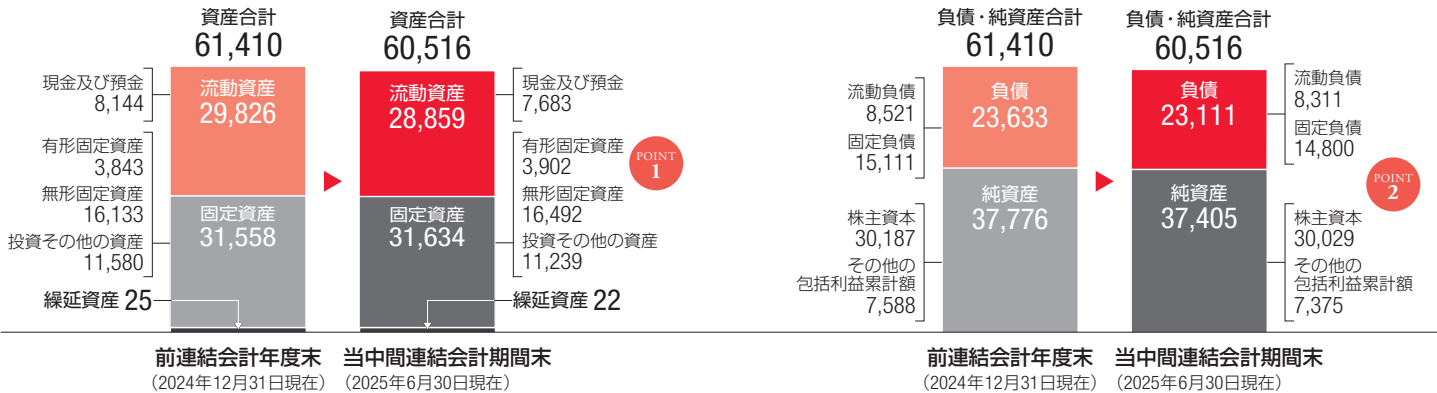
2025年12月期の見通しにつきましては、国内では引き続きライフスタイルブランドの新規出店を下期に推し進めてまいります。海外事業におきましては、韓国での百貨店市場の回復の遅れが見込まれることなどにより、売上高は520億円、営業利益は22億円、経常利益は24億円、親会社株主に帰属する当期純利益は17億円を予想しております。なお、8月1日公表の当社連結子会社である株式会社アイディールック(韓国)とSMCP Holding SAS(フランス)との間で締結しております「MAJE」「SANDRO」などの商品の韓国内における独占販売契約の終了につきましては、織り込み済みであります。

FINANCIAL STATEMENTS

中間連結財務諸表

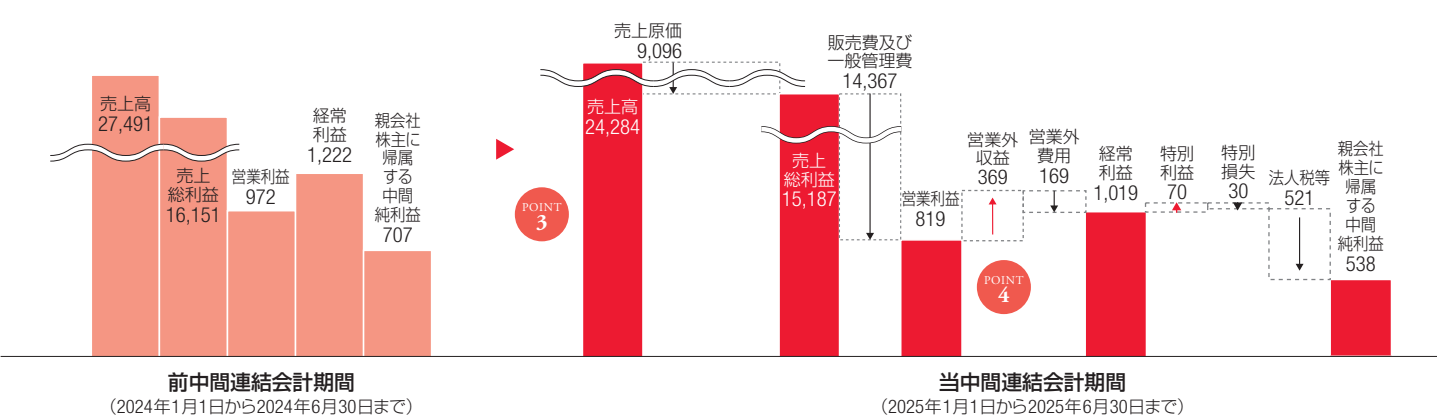
● 中間連結貸借対照表(要旨)

(単位: 百万円)



● 中間連結損益計算書(要旨)

(単位: 百万円)



POINT 1

資産合計

商品及び製品が10億7千9百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が16億8千4百万円、現金及び預金が4億6千万円、それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ8億9千3百万円減少し、605億1千6百万円となりました。

POINT 2

純資産

為替換算調整勘定が1億8千9百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が3億6千1百万円、利益剰余金が2億3千7百万円、それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ3億7千1百万円減少し、374億5百万円となりました。

POINT 3

売上高及び営業利益

売上高については、国内事業において主力のライフスタイルブランドは堅調だったものの、アパレルブランドの春夏商品の販売が低調に推移しました。海外事業では、韓国において国内の政情不安や米国の通商政策の影響等による継続的な内需の低迷により、百貨店への集客が減少しました。また、為替レートの変動による影響もあり、売上高は前年同期比11.7%の減少となりました。営業利益については、国内及び海外事業における春夏商品の販売不振による売上高の減少に伴い、前年同期比15.7%の減少となりました。

POINT 4

CORPORATE DATA …… 会社概要

会社の概要

2025年6月30日現在

商 号	株式会社ルックホールディングス
設 立	1962年10月29日(登記上は1944年3月20日)
資 本 金	64億7,674万円
主要な事業内容	グループ会社の経営管理等
従 業 員 数	930名(連結)
主要取引銀行	三井住友銀行 三菱UFJ銀行
本 店	東京都港区赤坂8丁目5番30号

主要グループ会社

2025年6月30日現在

アパレル関連事業	
日本	株式会社ルック A.P.C.Japan株式会社
韓国	株式会社アイディールック 株式会社アイディージュイ
欧州及び その他海外	Il Bisonte S.p.A.
生産及びOEM事業	株式会社ルックモード
物 流 事 業	株式会社エル・ロジスティクス

役員構成

2025年6月30日現在

代表取締役会長	多田 和洋	常 勤 監 査 役	宇野澤博文
代表取締役社長	澁谷 治男	常 勤 監 査 役	水野 信之
常 務 取 締 役	斉藤 正明	社 外 監 査 役	服部 滋多
社 外 取 締 役	井上 和則	社 外 監 査 役	森居 達郎
社 外 取 締 役	秋葉 絢子		

- (注) 1. 取締役 井上和則および秋葉絢子の両氏は、社外取締役であります。
 2. 監査役 服部滋多および森居達郎の両氏は、社外監査役であります。
 3. すべての社外取締役および社外監査役を株式会社東京証券取引所の定める独立役員として指定しています。

STOCK INFORMATION …… 株式状況

株式情報

2025年6月30日現在

■発行可能株式総数	24,000,000株
■発行済株式総数	7,796,313株
■株主数	12,318名

株主メモ

事 業 年 度	毎年1月1日から12月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年3月開催
基 準 日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当金 毎年12月31日 中間配当金 毎年6月30日 そのほか必要があるときは、 あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事 務 取 扱 場 所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電 話 照 会 先)	☎ 0120-782-031
(ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
公 告 の 方 法	当社のホームページに掲載します。 https://www.look-holdings.jp/ ただし、事故その他のやむを得ない事由によって 電子公告をすることができない場合は、日本経済 新聞に掲載します。



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。

株主様アンケートご協力のお願い



株主の皆様からのご意見・ご要望を今後の活動の参考とさせていただくため、WEBアンケートを実施いたします。お手数ではございますが、ご協力をお願いいたします。

【所要時間5分程度】

2025年10月17日(金)締切

特典

ご回答いただいた方の中から抽選で、200名様に「**QUOカード(500円分)**」を進呈いたします。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
(2025年11月下旬発送予定)

アクセス方法



パソコンから

下記のURLからアクセスください。



スマートフォン・携帯電話から

右の二次元コードから直接アンケート画面へアクセスいただけます。

※機種により使用できない場合がございます。

【個人情報の取り扱いに関して】

本アンケートにより得られた個人情報については、当社グループの商品・サービス・イベントに関するご案内、株主権行使や株式取引に関するご案内、その他株主様向けの広報活動充実のために使用させていただく場合がございます。その他、個人情報に関する取扱いに関する詳細は宝印刷株式会社の「個人情報の取り扱い」(<https://www.takara-print.co.jp/privacy/>)のとおりです。

【アンケートに関するお問い合わせ先】

kabu@takara-print.co.jp

平日17時以降、ならびに土、日、祝日及び年末年始等の休業日中のお問い合わせに関しては翌営業日の回答になります。

株式会社 ルックホールディングス

〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目5番30号